

佐藤 保先生 退官記念号

佐藤保先生は、一九七三年四月にお茶の水女子大学に着任され、中国文学科で中国古典文学の研究教育にあたる傍ら、附属図書館長・附属学校部長などの要職を兼任された。一九九七年二月には本学学長に就任され、本年二月無事任期を全うして退官された。この間、多くの大学で非常勤講師を務める一方、東方学会評議員・日本中国学会評議員等、学外の要職も兼任された。

佐藤先生は六朝から近代にいたるまでの中国詩に関して、古今東西の文学に関する該博な知識と教養に基づいて研究を行ってこられた。先生の膨大な業績を簡単に概括することは困難であるが、とりわけ詩語のイメージに関しては多くの論文を発表されている。また、詩の生まれる場としての文人、士大夫の交際のあり方についても、宋代の詩人たちや、清末の日中文人の交流を題材として優れた研究を残しておられる。先生は専門研究者だけではなく、著書『漢詩のイメージ』などに見られるように、一般読者にも中国詩の魅力をわかりやすく紹介されており、その功績は極めて大きい。

先生はまた教育者として、数多くの学生を育てられ、その指導の下に、多くの専門

研究者が巢立っていった。その中に古典詩だけでなく、近代詩や近代小説を専攻する者も多く含まれていることは、先生の学問における懐の深さと、人間的な度量の広さを端的に示すものと言える。学内外の要職でお忙しい中、学生の質問や相談に優しくまた真摯に応じておられた姿は、教育者として我々の鑑とするところである。

佐藤先生の長年にわたるご指導に感謝し、その業績を讃えるために、本会は学会報の月号を退官記念号とする。先生に対するいささかのはなむけとなることを願うとともに、先生の今後のますますのご健勝を祈念するものである。

二〇〇一年四月

お茶の水女子大学中国文学会

会長 宮尾正樹

委員長 石田知子

委員 大西陽子

同 佐藤普美子

同 平石淑子

同 安藤和恵

同 和田英信